

1. 日時

2022年6月1日(水) 19:00～21:00

2. 場所

Zoom(Web会議システム)

3. 出席者

(敬称略順不同)

近藤、中村、新谷、浜口、大橋、山本、河村、鈴木(記) 以上8名

4. 議題

(1)活動方針に沿った研究会活動

5. 議事

(1)活動方針に沿った研究会活動

前回、戦略アナリシスの見直しが宿題になった。

事例企業ではちょうど翌週に、マネジメント力強化をテーマとした、事業所トップによる全社会議が予定されており、担当者が以前からの活動を評価され、そこに参加できることになった。

そこでビジネスニーズを「マネジメント力強化」とし、その会議で、戦略アナリシスのタスクに沿って、議論を展開できると、会議を正しい解決策に導けるのではないかと考え、戦略アナリシスのタスクを考えてみた。

会議に参加できることは、実務的には大きなチャンスではあるが、参加する事業所トップの人数が多く、経営企画によって、議題が絞られていることから、会議自体が予定調和になる可能性が大きい。

そのような会議であれば、持論を展開するのは、経営企画のファシリテーションを妨げることになり、却って逆効果になりかねないため、事前に経営企画のキーマンに意見を伝えておくのが得策ではないか。あるいは、今回間に合わなくても、今後キーマンに意見を求められるような、信頼関係を形作っておくことで、展開を優位にすることも考えられる。

ただ、「マネジメント力」とはなにか、社内合意できていなければ、評価基準が設定できないため、議論を進めても、解決策を導き出すのは難しい。やはり、戦略アナリシスについて、しっかり追求しておく必要があるのではないか。

スケジュール感としては、PM学会中部支部のシンポジウムでの成果発表を目処に、各知識エリア毎の議論をこなしてゆくことになっているが、戦略アナリシスは重要であるため、スケジュールは意識せずに、腹落ちするまで、議論を続けることとする。

6. 次回予定

(1) 日程

7月度第一水曜日 7月6日(水) 19:00から21:00

(2) 場所

ZOOM会議室(URLなどは開催案内メールでお知らせします)

(3) 議題

引き続き「戦略アナリシス」を検討する

7. 成果物

(1)なし

8. その他

中村氏が宿題を進める上で、良いアイデアや、意見がありましたら、Slackの「[#2022年度研究活動](#)」に遠慮なく意見をお願いいたします。

—以上—